

- 1 与謝野晶子が日露戦争に出征した弟を想って詠んだ詩を何という？
① 舞姫 ② みだれ髪 ③ たけくらべ ④ 君死にたまふことなかれ
- 2 19世紀後半以降、欧米列強が工業製品の市場や原料供給地を求めて支配下に置こうとした特定の地域を何という？
① 勢力圏 ② 租界 ③ 植民地 ④ 共同統治
- 3 1894年に、イギリスとの間で条約改正交渉を行い、領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣は誰？
① 陸奥宗光 ② 小村寿太郎 ③ 伊藤博文 ④ 井上馨
- 4 下関条約で日本が清から割譲されたものの、三国干渉により返還を余儀なくされた場所はどこ？
① 台湾 ② 遼東半島 ③ 澎湖諸島 ④ 朝鮮半島
- 5 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた三国の組み合わせはどれ？
① 日・米・英 ② 独・伊・日 ③ 英・仏・露 ④ ロシア・ドイツ・フランス
- 6 明治政府が列強との不平等条約を解消するために行った交渉を何という？
① 締結 ② 改正 ③ 破棄 ④ 改定
- 7 19世紀末の中国で、外国勢力を排除しようとした宗教結社を何という？
① 白蓮教徒 ② 紅槍会 ③ 義和団 ④ 太平天国
- 8 足尾銅山から流出し、周辺地域の農業や住民に多大な被害を与えた鉱毒が流れ込んだ川を何という？
① 渡良瀬川 ② 阿賀野川 ③ 水俣湾 ④ 神通川
- 9 鹿鳴館において、外務卿として中心となって領事裁判権の撤廃を目指す条約改正交渉を進めた人物は誰？
① 伊藤博文 ② 陸奥宗光 ③ 小村寿太郎 ④ 井上馨
- 10 足尾銅山の鉱毒被害に対し、国会で何度も政府を追及し、被害住民のために一生をささげた人物を誰という？
① 木下尚江 ② 田中正造 ③ 片山潜 ④ 幸徳秋水
- 11 津田梅子が創設した女子英学塾は、現在何という大学としてその教育理念を受け継いでいる？
① 津田塾大学 ② 日本女子大学校 ③ 東京女子師範学校 ④ 女子英学塾
- 12 1911年に日米通商航海条約を調印し、関税自主権の完全回復を達成した外務大臣は誰？
① 井上馨 ② 陸奥宗光 ③ 小村寿太郎 ④ 桂太郎
- 13 津田梅子が岩倉使節団に同行して留学し、のちに再び留学した国はどこ？
① ドイツ ② イギリス ③ フランス ④ アメリカ
- 14 第一次世界大戦前に形成された、イギリス・フランス・ロシアによる軍事的な協力体制を何という？
① 三国協商 ② 枢軸国 ③ 三国同盟 ④ 連合国
- 15 八幡製鉄所の建設費用として、政府が活用した戦争の賠償金は何か？
① 第一次世界大戦 ② 太平洋戦争 ③ 日清戦争 ④ 日露戦争
- 16 明治時代、栃木県の渡良瀬川流域で発生した日本初の公害事件を何という？
① 水俣病 ② 足尾銅山鉱毒事件 ③ 四日市ぜんそく ④ イタイイタイ病



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	晶子は、弟の身を案じ、戦場の凄惨な光景を想像しながら「君（弟）よ、死ぬことなかれ」と情熱的に訴える詩を書き上げました。		4 君死にたまふことなかれ	☐
2	列強は、武力や経済的な影響力を用いてアジアやアフリカなどの地域を支配下に置きました。これが <u>植民地</u> です。		3 植民地	☐
3	<u>陸奥宗光</u> は外務大臣として、日英通商航海条約を調印し、日本を苦しめていた不平等条約の一つである領事裁判権の撤廃を実現しました。		1 陸奥宗光	☐
4	しかし、この地の支配を警戒したロシアは、ドイツ・フランスを誘って日本に清への返還を要求しました。		2 遼東半島	☐
5	特にロシアは南下政策を進めており、日本がこの地を支配することを最も恐れていました。		4 ロシア・ドイツ・フランス	☐
6	井上馨らによる欧化政策や、後の陸奥宗光、小村寿太郎らの外交努力によって、一つずつ権利を回復させていく過程が <u>改正</u> 交渉です。		2 改正	☐
7	1900年、武術を学んだ農民を中心とする宗教的な組織「 <u>義和団</u> 」が、「扶清滅洋（清を助け、外国を滅ぼす）」を掲げて立ち上がりました。		3 義和団	☐
8	鉱毒は <u>渡良瀬川</u> を通して下流の農地へ広がり、稲などの農作物や住民の健康に深刻な被害を及ぼしました。		1 渡良瀬川	☐
9	<u>井上馨</u> は、外務卿として条約改正交渉を主導しました。		4 井上馨	☐
10	<u>田中正造</u> は衆議院議員として、この問題がいかに深刻かを政府や議会で繰り返し訴えました。		2 田中正造	☐
11	高い英語力と教養を身につけることを目指したこの塾は、のちに専門学校を経て大学へと発展し、現在の <u>津田塾大学</u> に至ります。		1 津田塾大学	☐
12	外務大臣であった <u>小村寿太郎</u> は、諸外国と粘り強く交渉を重ねました。		3 小村寿太郎	☐
13	1871年、津田梅子はわずか6歳という年齢で岩倉使節団に同行し、 <u>アメリカ</u> へ渡りました。		4 アメリカ	☐
14	<u>三国協商</u> は、これらの国々が結んだ外交的・軍事的な協力関係です。		1 三国協商	☐
15	政府は、この <u>日清戦争</u> の賠償金を、近代的な工業化を推進するための軍備増強や製鉄所の建設といった国家プロジェクトに集中的に投資しました。		3 日清戦争	☐
16	栃木県の足尾銅山で、精錬過程で生じる煙や廃水が原因で周囲の農地や川が汚染されました。		2 足尾銅山鉱毒事件	☐

言えなかった用語ノート